www.garde-intl.com

# **Berlin Report**

February 2020

#### **CONTENTS**

\* Project 1: 2.Stock / Frank Leder Atelier, Showroom



#### 1. 2.Stock Frank Leder

#### **Project Overview**

ドイツを代表するファッションデザイナー、フランク・リーダー。

2015年から、彼は自分のアトリエをショールームとして開放している。

2007年に、100年以上前に建てられた住宅物件を見つけた彼は、フローリングの床についた傷や天井の漆喰装飾、 陶製の暖炉といった年月の痕跡をあえて残したまま、壁を白く塗るだけにとどめた。

森を散歩していて見つけた枝や、馬毛のマットレスの羊毛、東ドイツ時代の古い瓶詰め、自分の洋服と交換したアーティストの作品など、フランク・リーダーがその時面白いと思ったものが次々と集まって、刻一刻と変わっていく空間は、独特な彼の世界観、頭の中をそのまま覗き込んでいるようだ。彼のインスピレーションが生まれるきっかけをつくる場所ともなっている。

多くのものが無秩序に置かれているようだが統一感があり、どこにカメラを向けても静謐で美しいのは、もちろん フランク・リーダーの美的感覚が優れているからでもあるが、プラスチックやビニール製品が全くないからという こともある。人工的な素材はベークライトのみ。年月を経て魅力的になる素材だけが選ばれている。

洋服を買いに訪ねて来たお客が、何時間もの時をこの場所で過ごして帰っていくのは、偶然ではない。ネジにいたるまでこだわった特注の家具なども含め、居心地の良い、魅力的な空間づくりを細部までじっくりと見ていきたい。

### **Project Details**

1. Type of Business: Atelier, Showroom

2. Open Date: 01/01/2015

3. Location: Kantstr.139, 10623 Berlin

4. Size: 185 qm

5. Designer:Frank Leder

## **Location Map**





使い込まれたモザイクフローリングが印象的なメインの部屋。冬物の洋服の間で輝く銅や真鍮が部屋に明るさを与えている。



1920年代の作業台は、表面を覆う金属の板の風合いが絶妙だ。以前のコレクションに使った古いパンやシャツ、潜水艦の玩具など 気になったものを並べて。壁には前のコレクションのイメージ写真が。



床に並ぶのは古い瓶詰め。その横にはトランクを。拾った白樺の木を集めて紐で結び、テーブルのようにして使う。 同じものをいくつか集めて並べると、そこから物語が生まれてくるという。



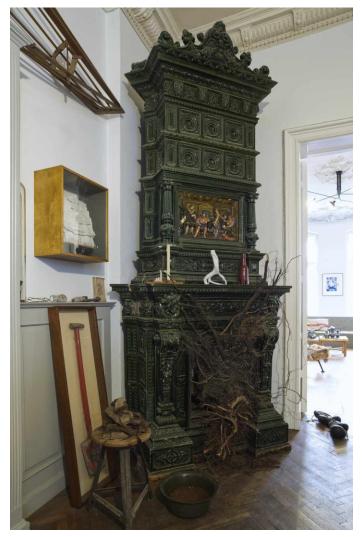
ベルリンに多い「ベルリナーツィマー(ベルリンの部屋)」と呼ばれる、窓が一つだけある暗い部屋。裸電球を一つ縄でぶら下げている。

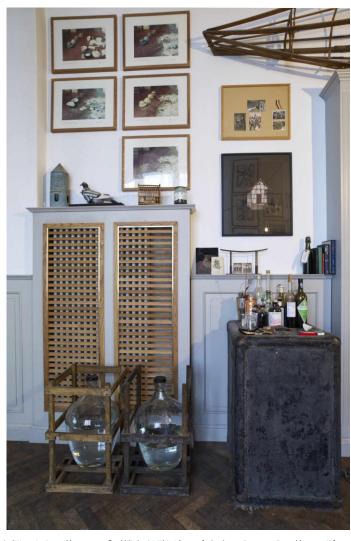


スタジオのドアは外して光を取り入れて。



ショールームの床を剥がし、そこにジオラマのように小さな森を作った。





古い陶器の暖炉は、100年前からの住宅の備品。

古い金庫を棚のように使って。暖房機など雰囲気に合わないものは木の枠で目隠し。



「ベルリナーツィマー」の中央には、マットレスに使われる馬の毛がガラスケースに入って置かれている。



洋服と物々交換した絵画作品を天井から床に流れるように吊るして。



バスルームは、好みのタイルを注文して敷き詰め古い薬棚を置いた。 ソープなどのラインも作っているのでショールーム的な役割も。



バスルーム。凹んだ部分にぴったり合わせた鏡や洗面台は、お気に入りのオークと銅という素材を使ったシンプルな特注品。



